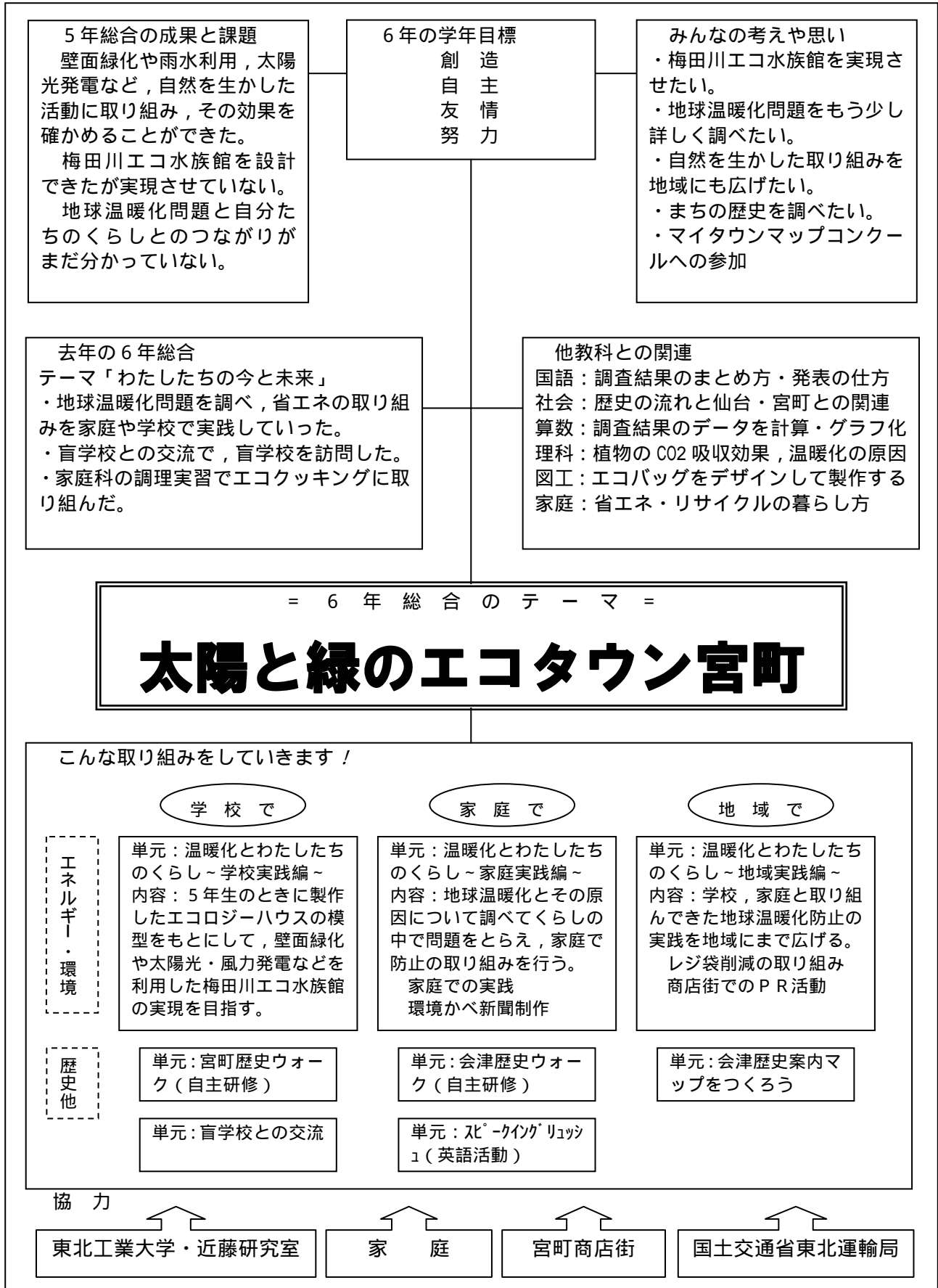


北六番丁小 6 年 総合的な学習の時間 年間計画

年間プラン図



年間テーマ

太陽と緑のエコタウン宮町

主な取組として

地球温暖化の取り組みを学校から家庭，そして地域へと広げていく。

学校実践編では，昨年度の5年生での取組「太陽と緑のエコスクール北六」の中で活動した「梅田川エコ水族館」の実現を目指していく。

家庭実践編では，夏休みの課題として各家庭で温暖化防止の取り組みを行い，結果を環境かべ新聞にまとめ，発表会を行う。

地域実践編では，地域（宮町商店街）でレジ袋削減などの温暖化防止の取り組みを行い，活動をPRしていく。

環境に加えて，地域の歴史調査活動を行う。



領域

エネルギー・環境 地域・歴史 福祉 英語 まち
情報はすべてに含まれる

目指す子ども像

自分自身の生活を見直す子ども 【Think Globally】	未来を見つめる子ども 【Act Locally】
生活とエネルギーのつながりに気付き，エネルギーや地球温暖化問題という視点で自分たちの生活を見つめ直し，課題を地球的視野から考える子ども	自分たちの未来環境を見つめて，地球温暖化防止のために，今，何ができるかを考え，情報を発信しながら自らも実践しようとする子ども

目標

大学や専門機関と連携をして家庭や地域の協力を得ながらエネルギーや地球温暖化問題をテーマとした継続した観察・調査活動を行う中で，自分自身の生活を見直し，未来を見つめながら実践していくことができる児童の育成を目指す。

教科の学力を実際の生活の中で生かしながら，課題を見つけて解決していくための問題解決能力(生きる力)を育てる。

物事を多面的・総合的にとらえ，事実に基づいて考えて公正に判断する論理的思考力を育てる。(PISA型読解力・批判的思考力の育成)

身に付けさせたい力と評価規準（エネルギー環境教育）

判断・思考力

技能・表現力

行動・実践力

観点	評価内容
興味・関心	エネルギーや地球温暖化問題に対して関心をもち、進んで学習に取り組んでいる。
知識・理解	エネルギー利用の歴史と現状，問題点やこれからのエネルギー，地球温暖化問題などについての知識・理解を具体的な体験活動を通して身に付けている。
思考・判断	エネルギー問題や地球温暖化問題の要因を日常生活と関連付けて具体的に考えている。 環境を守り，これからの生活をよりよくしていくためにはどうすればいいかをエネルギーの視点から考えている。
技能・表現	エネルギーに関する観察・調査・実験などの方法を知り，適切に取り組んでいる。 観察・調査・実験の結果や自分の意見を情報発信している。
行動・実践	学校や家庭で環境にやさしい取り組みを実践し，活動を広めようとしている。

エネルギー環境教育としての学習内容

観点	具体的な内容	6年
(1)身の回りにあるエネルギー	ア：水力，風力，太陽光によって発電できる	
	イ：電気は発電所で作られ絶えず送られてきている	
	ウ：化石エネルギー資源は地中で長い年月をかけて作られたものである	
(2)私たちの生活とエネルギー	ア：水力，風力，太陽光は，クリーンエネルギー資源として利用されている	
	イ：電気は利便性，快適性に優れ，現代社会において広く利用されている	
	ウ：石油，石炭，天然ガスは，現代社会において最も利用されているエネルギーである	
(3)限りあるエネルギー	ア：自然エネルギーの大規模な利用には，困難が伴う	理科「電流のはたらき」
	イ：発電所で作られる電力には限りがある	
(4)エネルギーと環境破壊	ウ：化石エネルギー資源には限りがあり，日本はそのほとんどを輸入に頼っている	理科「ものの燃え方と空気」 理科「電流のはたらき」
	ア：ダム造成など大規模な水源資源開発には環境破壊を伴う	理科「電流のはたらき」
	イ：発電に伴い環境破壊を招くことがある	理科「電流のはたらき」
(5)大切にしなければならないエネルギー	ウ：化石エネルギー資源の燃焼は，大気汚染や地球温暖化を招く	総合「地球温暖化と暮らし～家庭実践編」 理科「水溶液の性質」
	ア：エネルギー・地球温暖化問題の解決のためには，環境に負荷を与えないことが大切である	総合「地球温暖化と暮らし～家庭実践編」
	イ：化石エネルギーの持続的利用のために，様々な場面で省エネ行動や環境にやさしい生活に努めなければならない	総合「地球温暖化と暮らし～地域編」 理科「人とかんきょう」 家庭「地域とのつながり」

年間プログラム（総合110時間）

	単元名	領域	時数	内 容	協力・交流
1 学期 (4月～10月前半)	地球温暖化とわたしたちの暮らし ～学校実践編～	環境	10	・5年生のときに設計した梅田川エコ水族館を実現させる ・花壇，アサガオの壁面緑化，自然ハイブリット発電，魚とり など	
	宮町歴史ウォーク	歴史	10	・宮町地区の自主研修 ・知っている人にインタビュー ・いくつかの時代ごとに整理する	宮町商店街
	会津歴史ウォーク	歴史	15	・修学旅行でのグループ自主研修 会津藩としての歴史 戊辰戦争を生き残った人々 会津の文化と伝統 ・学習ソフト・わいわいレコーダーを使用して会津歴史マップにまとめる	
2 学期 (10月後半～3月)	地球温暖化とわたしたちの暮らし ～地域実践編～	環境	20	・温暖化の要因と暮らしとのつながり ・家庭でのCO ₂ 削減の実践（夏休みの実践研究として） ・かべ新聞にまとめて発表 ・交通エコロジー教室の開催（運輸局） ・仙台市環境チャレンジコンクールに応募	家庭 国土交通省 東北運輸局
	地球温暖化とわたしたちの暮らし ～地域実践編～	環境	20	・宮町商店街での打ち水実践活動（夏休み明け） ・東北工大・近藤研究室による牛乳パックのエコバッグ製作ワークショップ ・製作したエコバッグを持って宮町商店街でのPR活動	東北工業大学 近藤研究室 宮町商店街
	仙台の歴史や文化を調べよう！	歴史	10	・仙台市内の自主研修 ・博物館や戦災復興記念館を中心に	
	環境と歴史のエコタウン宮町	全	10	・環境や福祉，歴史などの視点でタウンウォッチング ・宮町の魅力を再確認し，これからの宮町を創造する	
年 間	交流しよう！	福祉	5	・盲学校訪問	盲学校
		環境	5	・他校とのテレビ会議	
	英語活動	国際理解	5	・ALTとの英語活動	